

2025/03/09 イベント西河原

## 紙芝居「戦争と狛江の子ども達」を終えて

企画には延べで50名ほど（子どもは10名ほど）の参加者があり、椅子の調達に走り回るなど、嬉しい悲鳴が上がりました。

「こまえ平和フェスタ 2025」の催し（8/31 エコルマホール）や紙芝居に関連した書籍の一覧表（\*）を事前に作成し、その書籍を展示、また、紙芝居に関連した狛江の空襲、東京大空襲などの展示も少しですが行いました。

プログラムの最初はコカリナを伴奏に、みんなでジブリの「さんぽ」と「どこかで春が」をととても楽しく歌いました。

そして、紙芝居上演の前に岩戸南在住の谷上時子さんの戦争体験を、後には谷田部一之狛江市議会議長にご家族の戦争体験を話していただきました。この戦争体験のお話は紙芝居とともに、「戦争をしてはいけない、と思いました」と小学生の感想があり、アンケートでは「戦争の様子を知った」「銃後の暮らしを改めて認識した」等、好評をいただきました。そこで、貴重なお話を多くの市民の皆様にも知っていただきたいと文字起しをすることにしました。公表が遅くなったことをお詫びいたします。

アンケートには子どもに分かり易く伝える工夫を、子どもが観る場所を作った方がよいとの指摘がありました。前者については、この紙芝居は著者も画家も戦争体験者で、市が作成したのものでもありますので、当面は原文に忠実に上演し、表現の変更程度に留めていることをご理解いただければと思います。後者については今後に生かしていきます。

